



すみよし

蔵

ものがたり



2011. 8. 25
大阪・住吉の蔵
M. Suwara



はじめに

住吉は、1800年の歴史を誇る住吉大社をはじめ、多くの神社仏閣、古い町屋などとともに、蔵が数多く立ち並ぶまちです。住吉大社のある住吉・帝塚山地域は、明治末に「チンチン電車」で都心と結ばれ、通勤者のための住宅、郊外の別荘としての邸宅を中心とした住宅開発が進展、住宅とともに多くの蔵が建ちました。

それから100年近くたった現在、蔵は減り、ビルやマンションなどが次々建設されています。町並みが大きく変化しつつある今、地域の歴史・文化資産である蔵を記録するため、昨年度、DVD『住吉の蔵－未来に語り継ぐ宝物－』を制作。その中で、今なお住吉の人々の生活に溶け込む、美しくすばらしい蔵の姿を再発見しました。さらに、制作を行った「住吉文化事業実行委員会」から、建築士の方を中心にワーキンググループ「住吉蔵部」が立ち上がり、今年度、蔵の全数調査や実測調査を行いました。

『すみよし蔵ものがたり』は、その調査報告とともに、蔵の研究者、瓦職人、蔵の画家など、多くの方々にご協力いただき、完成したものです。本冊子を通じて、様々なアプローチから「住吉の蔵」をより深く知っていただくとともに、「住みよい町」住吉の魅力を次世代に伝えるきっかけになればと願っています。

大阪市住吉区役所

目次

街の見方・歩き方	P.03
「蔵」の変遷	P.07
住吉大社と高蔵・御文庫について	P.10
住吉の成り立ちと蔵の分布	P.14
蔵所有者に聞く	P.18
蔵職人に聞く（屋根編）	P.26
蔵のあれこれ	P.30
蔵のあるまちなみ	P.33